

平成27年度

新宿区協働事業評価報告書

(実施1年目)

(協働事業提案実施事業)

新宿区協働事業評価会

「平成27年度 新宿区協働事業評価報告書」

目次

新宿区協働事業提案制度による協働事業の評価を終えて	2
1 協働事業評価の概要	3
2 評価の目的	3
3 評価の手法	4
4 評価の対象	6
5 協働事業評価実施事業	7
6 協働事業の評価結果	
(1) 新宿スポーツ環境推進プロジェクト	8
(2) 商店街ホームページ活性化事業	12
【参考資料】	16
1 協働事業事前確認書（様式）	17
2 協働事業自己点検シート（様式）	18
3 協働事業相互検証シート（様式）	21
4 ヒアリング時提出資料	
(1) 新宿スポーツ環境推進プロジェクト	23
(2) 商店街ホームページ活性化事業	34

平成28年2月9日

新宿区長 吉住 健一様

平成27年度実施の協働事業提案制度による協働事業について
次のとおり評価しましたので、報告します。

新宿区協働事業評価会 会長 久塚 純一

協働事業評価会委員

	委員の区分	氏名	職名
1	学識経験者	会長 久塚 純一	早稲田大学社会科学総合学院教授
2	非営利活動団体 構成員	副会長 宇都木 法男	一般社団法人 ユニバーサル志縁社会創造センター 理事
3		関口 宏聡	特定非営利活動法人 シーズ・市民活動を支える制度を つくる会 代表理事
4	区 民	衣川 信子	公 募 区 民
5		竹井 陽一	公 募 区 民
6		渡邊 政子	公 募 区 民
7	区内事業所の 社会貢献部門 経験者	伊藤 清和	元富士ゼロックス東京(株) CSR部社会貢献推進グループ
8	新宿区社会福祉 協議会職員	井下 典男	新宿区社会福祉協議会事務局次長
9	区 職 員	針谷 弘志	総合政策部長
10		加賀美 秋彦	地域文化部長 (事業担当部長を兼ねる)

新宿区協働事業提案制度による協働事業の評価を終えて

新宿区協働支援会議では平成18年3月に「協働事業提案制度の導入について」・「協働事業評価制度の導入について」の2つの報告書を取りまとめ、新宿区長に提出しました。協働事業提案制度は、この報告を受け、平成18年度から導入されたものです。

新宿区は、基本構想・総合計画でめざすまちの姿として「『新宿力』で創造する、やすらぎとにぎわいのまち」を掲げ、まちづくりの6つの基本目標の一つとして、「区民が自治の主演として、考え、行動していけるまち」、また、区政運営の6つの基本姿勢として、「区民起点の区政運営」・「地域力を高める区政運営」・「参画と協働を基本に区民の知恵と力を活かす区政運営」等を計画に定めています。協働事業提案制度は、こうしたまちづくりの基本目標等を達成するための具体的な取組みの一つであり、基本構想に掲げる「新宿力」を形づくりの一つの手法として「地域の力」と「多様性」を活かす仕組みとなるものです。

協働事業提案制度が推進されることで、多様な主体が担い手となり地域を支える「よりよい地域社会」が形成されると考えます。また、区民が様々な分野で参画する地域社会づくりを進めていくためには、「NPO等と区が実施する協働事業によって地域社会にどのような変化が表れるのか」、「区民の生活の課題がどのように解決されていくのか」を区民に示していくことが必要です。さらに、事業の計画段階から効果測定に至るまで、それぞれのステージで客観的に評価を行い、事業実施に反映し、改善に繋げていくことが大切です。

評価については、平成24年度に実施した協働事業提案制度の見直しにより、評価委員の拡大、評価委員による視察の導入、評価内容の変更等を行いました。特に、評価内容の変更については、事業実施1年目は協働の視点により評価を行い、事業実施2年目・3年目は、協働の視点に加え、「地域課題の解決」・「具体的な成果・効果」・「区民・NPOへの波及効果」の視点で評価を行うこととしました。

このような基本認識の下、事業実施1年目の2つの協働事業を対象に、「計画」・「実施」・「反省と改善」の3項目について評価を実施しました。2事業とも年度当初から計画どおりに事業を進めています。事業実施団体の専門性を生かしつつ区担当課も積極的に参画することで、協働の相乗効果を発揮して取り組んでいることを確認しました。

今後も、区民の参画や地域との連携の下、協働のまちづくりが促進され、地域課題の解決が図られ、多様な人々にとって新宿区がさらに暮らしやすいまちとなることを期待します。

本報告書は、新宿区協働事業提案制度実施要綱第11条第2項に基づき、新宿区長に報告いたします。

新宿区協働事業評価会
会長 久塚 純一

1 協働事業評価の概要

新宿区では、各主管課において多様な主体と様々な協働事業が進められており、平成27年度の協働事業進捗調査では、249に及ぶ事業が様々な協働形態で行われています。その中で、協働事業提案制度により平成27年度から実施されている「新宿スポーツ環境推進プロジェクト」と「商店街ホームページ活性化事業」の2事業について1年目の評価を実施しました。

事業の評価については、平成16年に策定した「地域との協働推進計画」が基本目標として掲げる「多様で新たな区民ニーズへの対応」や「区民の参画意識と主体的な区民活動の促進」、「行政の体質改善」に結びつく取組みになっているのか、また、「相互理解」、「自主・自立性」、「対等の関係」等、6つの「協働の基本原則」を十分踏まえ、事業の目標等が達成できたかといった点から評価を行いました。

協働の中身・質を高め、事業の目標や意図する成果を達成していくためには、協働の当事者が、互いにプロセスや成果を確かめ、議論し合い、相互検証を行うといった、一つひとつの経験を積み重ねていくことが大切です。そして、「計画」・「実施」・「反省と改善」といった各事業の場面における評価基準を定め、客観的にその取組みの評価を行い、実施の場面で改善に繋げていくことが必要です。

そのため、評価にあたっては、事業実施団体と区担当課が、協働事業の開始時に「事前確認書」を作成し、事業の目的や目標、想定する成果等を共有した内容の確認を行い、協働事業の実施中に「協働事業自己点検シート」・「協働事業相互検証シート」を作成し、事業の振り返りのために自己点検及び相互検証を行いました。

これらの資料を基に、協働事業評価会が事業実施団体と区担当課へのヒアリングを行い、第三者評価を実施しました。

事業の評価結果については、8頁以降に記載のとおりです。

2 評価の目的

協働事業の評価は、協働の意義を明確にするとともに、それぞれの事業の意図する成果の達成状況を明らかにすることを目的として行います。

〈協働の意義〉

- ① 区民生活にとって効果的な事業を実施すること
- ② 協働を進めるNPO等と区が相互理解を進め、対等な関係を築いていくこと
- ③ 区民の主体的な活動を推進しコミュニティの形成につなげていくこと
- ④ 前例の踏襲や組織の縦割りの弊害など、これまでの区の仕事の内容や進め方を見直す契機とすること
- ⑤ 様々な主体の自立性を高め役割分担を明確にしていくこと
- ⑥ 協働事業を発展させ、住民福祉の維持向上と住民自治を推進していくこと
- ⑦ 区民ニーズに基づく予算化の優先順位をつけるための判断基準の一つにすること

3 評価の手法

(1) 評価の流れ

事業実施団体と区担当課が作成した「事前確認書」を基本に、それぞれ「自己点検シート」の記入を行い、双方の協力の下、「相互検証シート」を作成します。また、評価時点までの事業の実施概要の提出を求めるほか、受益者からの評価はアンケート等で把握します。

さらに、協働事業評価会委員による事業視察を行い、事業の進捗状況等についても確認を行います。

これらを実評価資料として、協働事業評価会が両者にヒアリングを行い、評価を実施します。

(2) 評価の項目

1年目の評価については、「計画」・「実施」・「反省と改善」の事業プロセスごとに評価を行うとともに、総合評価を実施します。事業プロセスごとの評価は、主に次の着眼点によって実施します。

(3) 評価の公開

評価結果については、ホームページ等により、広く区民等に公開し、事業の透明性を図り、更なる協働の推進に結びつけていきます。事業実施団体と区担当課は、評価の結果により、課題が明らかになった場合には、双方の活動や事業の実施に反映していくことが必要です。

■協働事業の評価にあたっての主な着眼点(1年目)

協働事業評価項目		評価にあたっての主な着眼点	
①優れている ②適切である ③課題はあるが、ほぼ適切である ④不十分であり改善が必要 ⑤その他		※評価は、協働することの意義を明確にするとともに、それぞれの事業の意図する成果の達成状況を明らかにすることを目的に、事業実施者(事業実施団体と区の事業担当課)へのヒアリングにより行います。	
計 画	1	事業における区民ニーズや課題のとらえ方	地域ニーズや課題の共通認識での把握
	2	事業の成果目標の設定	成果目標の明確化と共有、達成度を把握可能な成果目標の設定、費用対効果からみた事業計画の妥当性
	3	協働の相手への期待とその成果	協働の相手方との問題意識の一致、対等なパートナーシップの確立、協働による相乗効果の把握と認識の一致
	4	役割分担の決定方法	十分な意見交換のうえでの、協働を有効に機能させるための役割・責任の分担の明確化
実 施	5	事業の進捗状況や事業に関する情報の共有	事業の進捗状況の確認や意見交換の実施、必要に応じた協議のうえでの事業の進め方の軌道修正
	6	協働の相手との成果目標の達成度などの話し合い	目標達成に向けた取り組み状況の共有と検討、必要に応じた協議のうえでの目標達成のための手段の見直しの実施
反 省 と 改 善	7	改善すべき内容の把握	改善方法の検討と共通理解、今後の事業展開に関する方向性の認識の一致

4 評価の対象

(1) 評価対象団体等

- ① 協働事業提案制度による事業実施団体(特定非営利活動法人、市民活動団体・ボランティア団体などの社会貢献活動団体。)
- ② 区の事業担当課

(2) 評価対象事業

協働事業提案制度による平成27年度実施の2事業
(平成26年度に採択した協働事業で実施1年目の2事業)

(3) 評価対象期間

平成27年4月～9月
(平成27年度事業計画・9月末までの実施状況)

(4) 評価の実施経過

平成27年 9月	事業実施団体と区に自己点検・相互検証シート作成依頼 事業実施団体と区がそれぞれに自己点検を実施
9月5日・ 15日	協働事業評価視察 ○新宿スポーツ環境推進プロジェクト「かけっこ教室&フラッグフットボール教室」 於：四谷中学校 ○商店街ホームページ活性化事業 於：あけぼのぼし通り商店街ほか
9月14日・ 17日	事業実施団体と区担当課が自己点検の結果をもとに意見交換し、相互検証を実施
10月16日	第5回協働事業評価会 ◆ヒアリング 26年度採択2事業
10月28日	第6回協働事業評価会 ◆評価内容の調整・審議 ◆評価報告書作成方針確認
12月18日	第7回協働事業評価会 ◆評価報告書作成
平成28年 1月22日	第8回協働事業評価会 ◆評価結果のまとめ

5 協働事業評価実施事業

【平成26年度に採択、実施1年目の事業】

事業名	新宿スポーツ環境推進 プロジェクト	ヒアリング 実施日	平成27年10月16日
実施者	実施団体	一般社団法人 地域スポーツ推進クラブ Criacao	
	区担当課	地域文化部生涯学習コミュニティ課	
事業目的	本質的なスポーツ体験の機会を提供することによって、子ども達の持つ可能性の最大化を目指す。		
事業概要	複数のプロフェッショナルなアスリート・指導者によるスポーツ体験教室の開催及び地域のスポーツ団体等との幅広い連携		
目標・成果	子ども達にアスリートからの本質的なスポーツに触れるスポーツ指導の場を提供し、子ども達一人一人の可能性を引き延ばせるようにしていく。 また、1年間で、このイベントへの参加者800名を目指す。		

事業名	商店街ホームページ 活性化事業	ヒアリング 実施日	平成27年10月16日
実施者	実施団体	特定非営利活動法人 団塊のノーブレス・オブリージュ	
	区担当課	地域文化部産業振興課	
事業目的	①新宿区商店会連合会(以下「区商連」)のホームページ(以下「新宿ルーペ」)を区内商店会に浸透させ、区内商店会のITリテラシーの向上を図る。 ②区内商店会、個店の新たな情報を発掘・発信し、「新宿ルーペ」の魅力を高める。 ③上記を通じて、区内商店会並びに個店の活性化を図る。		
事業概要	①「新宿ルーペ」内の区内商店会のページ作成・更新支援 ②「新宿ルーペ」内の区商連・区内商店会ページ向けのイベント取材・記事作成及びページ更新		
目標・成果	①「新宿ルーペ」内の区内商店会のページ作成・更新支援数(30商店会程度) ②「新宿ルーペ」内の区商連・区内商店会ページ向けのイベント取材・記事作成及びページ更新数(年10回程度とする)		

上記記載内容は、事前確認書を基に作成

6 協働事業の評価結果

(1) 新宿スポーツ環境推進プロジェクト

● 総合評価

B

- A 協働事業として適切で優れていると評価できる。
- B 協働事業として適切であるが、一部改善することでさらなる発展が期待できる。
- C 協働事業として概ね適切であるが、一部改善の必要がある。
- D 協働事業として取り組むにはかなりの改善が必要である。
- E 協働事業としては不十分であった。

・総合評価コメント

2020年の「東京オリンピック・パラリンピック」開催を控え、新宿区においてスポーツの推進はさらに重要なものとなることが予想されますが、その中で子どもたちがスポーツに親しむ機会が少ないことが課題となっています。

この事業は、トップアスリートやプロフェッショナルな指導者による様々なスポーツを提供し、子どもたちの持つ可能性を広げる機会を創出するものとなっており、課題をとらえていると考えます。

また、年度当初の4月からイベントを開催し、順調に事業が進んでおり、開催回数・参加者数・満足度ともに成果目標を概ね達成していること、団体と区担当課が相互に理解を深めながら事業に取り組んでいることも評価します。

事業を通じて把握した、スポーツが苦手な子ども・スポーツに無関心な子どもへの働きかけや小学校高学年から中学生の参加率、イベント当日の保護者への対応などの課題については、団体と区担当課との意見交換や、子ども・保護者の声を聞くなどして解決を図ることが必要です。

この事業が一過性のイベントとならず、地域に根差した活動として、事業終了後も子どもたちがスポーツを楽しむ環境をつくるためには、指導者など地域の人材・団体との協働やイベント後にスポーツを続けられる受け皿を確保することも必要です。

障害のある子どもや外国人の子どもも含め、より多くの子どもたちが、好きなスポーツとの出会いやスポーツへの苦手意識の克服などができるよう、安全面にも配慮しながら、さらに充実した事業となることを期待します。

● 項目別評価

1 = 優れている 2 = 適切である 3 = 課題はあるがほぼ適切である

4 = 不十分であり改善が必要

協働事業評価項目		評価指標
計画	① 事業における区民ニーズや課題のとらえ方	1・ <input type="checkbox"/> 2・3・4
	② 事業の成果目標の設定	1・2・ <input type="checkbox"/> 3・4
	③ 協働の相手への期待とその成果	1・2・ <input type="checkbox"/> 3・4
	④ 役割分担の決定方法	1・ <input type="checkbox"/> 2・3・4
実施	⑤ 事業の進捗状況や事業に関する情報の共有	1・ <input type="checkbox"/> 2・3・4
	⑥ 協働の相手との成果目標の達成度などの話し合い	1・ <input type="checkbox"/> 2・3・4
反省と改善	⑦ 改善すべき内容の把握	1・2・ <input type="checkbox"/> 3・4

・評価コメント

	協働事業評価項目	評価点
計画	① 事業における区民ニーズや課題のとらえ方	2
	<p>「東京オリンピック・パラリンピック」の開催に向けて、新宿区においてスポーツに親しむ機会へのニーズが高まることが予想される中、子どもたちが気軽にスポーツに親しむ機会が少ないことが課題となっています。</p> <p>その中で、この事業は、子どもたちが様々なスポーツを体験して将来の選択肢を増やすとともに、障害者スポーツに触れたり、食育について学んだりできるなど、多角的なプログラムが用意されています。これらは子どもたちの持つ可能性を広げる機会を創出するものであり、新宿区が課題提起した「子どもたちがスポーツを楽しめる場や機会の創出」を実現できる事業であると評価します。</p> <p>事業対象者である小学生・中学生の中でも、年齢によって体験したいスポーツなどのニーズが異なることから、それぞれのニーズを把握し、柔軟な事業展開がなされることを期待します。</p>	
	② 事業の成果目標の設定	3
	<p>成果目標として、事業の開催数・参加者数・アンケートによる満足度を設定しており、達成度の把握可能な数値目標が設定されていると評価します。</p> <p>今後事業を進めていくにあたっては、「スポーツを通じた子どもたちの持つ可能性の最大化」という事業目的を踏まえながら、上記の成果目標の他、リピーターや新規参加者の数、参加した子どもたちの動向を把握し、事業の進捗に応じた成果目標を設定することが必要です。</p>	
	③ 協働の相手への期待とその成果	3
	<p>事業の計画づくりの段階から対等に意見交換を行い、年度当初の4月から事業が順調に実施されており、また、団体の持つノウハウを生かしつつ、担当課もイベントに積極的に参画しています。このことから、協働による相乗効果を踏まえながら事業を進めていると評価します。</p> <p>また、イベントの事前事後の定期的な意見交換により、進捗状況の把握や企画内容の検討が行われ、問題意識の共有が図られていることも評価します。</p> <p>今後は、事業を継続・発展していくために、保護者や地域の指導者を巻き込むことなどにより、事業を地域に根差したものにしていくことが必要です。</p>	
	④ 役割分担の決定方法	2
	<p>団体と区担当課は、定期的な意見交換により相互の役割の確認・見直しを行いながら事業に取り組んでおり、効果的な役割分担ができていると評価します。</p> <p>また、事業を実施していく中で生じた問題を相互に理解を深めつつ共有し、解決しながら事業を進めていることも評価します。</p> <p>この事業は、子どもを対象としていることから、特に安全面での役割分担につ</p>	

	<p>いては再度確認し、人員配置等が工夫されることを期待します。</p>
実施	<p>⑤ 事業の進捗状況や事業に関する情報の共有 2</p> <p>年度当初の4月から毎月の事業が計画どおり実施されており、団体と区担当課で進捗状況についても十分に確認し、情報共有ができていますと評価します。</p> <p>毎月のイベント前後に打合せを行い、参加者アンケートの結果を踏まえて課題を把握しており、必要に応じて軌道修正を行っていることから、今後のよりよい事業展開を期待します。</p>
	<p>⑥ 協働の相手との成果目標の達成度などの話し合い 2</p> <p>定期的に意見交換を行い、成果目標や課題も共有されており、「スポーツを通じた子どもたちの持つ可能性の最大化」という目標達成に向けて事業に取り組んでいるものと評価します。成果目標として設定した事業の開催数・参加者数・参加者の満足度も概ね達成できています。また、準備期間を考慮した年間の回数設定も適切と考えます。</p> <p>子どもたちにスポーツの選択肢を増やし、多くの子どもたちが継続してスポーツに触れることができるよう、効果的な内容や実施方法を検討しながら事業を進めていくことを期待します。</p>
反省と改善	<p>⑦ 改善すべき内容の把握 3</p> <p>事業を進めていく中で、スポーツが苦手な子ども・スポーツに無関心な子どもへの働きかけ、小学校高学年・中学生の参加率、保護者への対応などの課題も見えてきました。団体と事業担当課がともに改善すべき内容を把握し、改善を目指していることは評価できます。</p> <p>アンケート内容を工夫して結果を分析することや、追跡調査などによって得た情報を事業に活用するとともに、広報のあり方や当日の運営方法などを検討しつつ、今後の取り組みを進めることが必要です。</p>

(2) 商店街ホームページ活性化事業

● 総合評価

B

- A 協働事業として適切で優れていると評価できる。
- B 協働事業として適切であるが、一部改善することでさらなる発展が期待できる。
- C 協働事業として概ね適切であるが、一部改善の必要がある。
- D 協働事業として取り組むにはかなりの改善が必要である。
- E 協働事業としては不十分であった。

・総合評価コメント

地域コミュニティの中心的な役割を担うものとして、商店街への期待が高まっています。その中で、この事業は、新宿区商店会連合会の新しいホームページ（「新宿ルーペ」<http://shinjuku-loupe.info/>）の運営支援により商店街の情報を発信することで、区民の生活利便性を向上させ、商店街の活性化を促す方法として有効であると考えます。

団体と区担当課は、良好なコミュニケーションのもと、情報や問題意識の共有を十分に図り、年度当初から着実に事業を進めていると評価します。また、ホームページのアクセス数、コンテンツ更新支援数やイベント取材・発信数は、ともに成果目標を概ね達成しています。

事前の情報により地域や商店会の特性を踏まえながら、各商店会を地道に訪問してコンテンツの更新支援を実施し、イベントを取材して生きた情報を発信する姿勢には、事業の成功に向けた団体と区担当課の熱意と努力が感じられます。

一方、事業を進める中で、商店会ごとの情報発信への意欲やホームページへの参加意識の違いなどの課題が見えてきました。

また、「新宿ルーペ」を商店街に浸透させ、商店街のICT（情報通信技術）活用力の向上を図るとともに、ICTになじみの薄い方々にも配慮した、よりわかりやすいホームページになるよう工夫することが必要です。

商店街の活性化に向けた他の取り組みと連携するとともに、「新宿ルーペ」がより多くの人に利用されるよう認知度を高め、情報発信を通じた商店街への集客によるコミュニティの形成が可能となるよう、これからの事業展開を期待します。

● 項目別評価

1 = 優れている 2 = 適切である 3 = 課題はあるがほぼ適切である

4 = 不十分であり改善が必要

協働事業評価項目		評価指標
計画	① 事業における区民ニーズや課題のとらえ方	1・ <input type="checkbox"/> 2・3・4
	② 事業の成果目標の設定	1・2・ <input type="checkbox"/> 3・4
	③ 協働の相手への期待とその成果	1・ <input type="checkbox"/> 2・3・4
	④ 役割分担の決定方法	1・ <input type="checkbox"/> 2・3・4
実施	⑤ 事業の進捗状況や事業に関する情報の共有	1・ <input type="checkbox"/> 2・3・4
	⑥ 協働の相手との成果目標の達成度などの話し合い	1・ <input type="checkbox"/> 2・3・4
反省と改善	⑦ 改善すべき内容の把握	1・2・ <input type="checkbox"/> 3・4

・評価コメント

	協働事業評価項目	評価点
計画	① 事業における区民ニーズや課題のとらえ方	2
	<p>地域社会のあり方が変化している中、商店街には消費者に商品を提供するだけでなく、地域住民との密接なつながりをつくり、地域コミュニティの中心的な役割を担うことが求められています。その中で、ホームページによる商店街の情報発信力が課題となっています。</p> <p>この事業は、コンテンツの更新やイベントの取材・発信などにより新宿区商店会連合会のホームページの運営支援をすることで、商店街の活性化を促すものであり、課題を的確にとらえているものと評価します。</p> <p>また、ホームページで情報提供をすることが可能になり、多くの区民の生活利便性を向上させることができると評価します。</p> <p>「新宿ルーペ」がICTになじみの薄い方にとっても、わかりやすいホームページとなるよう工夫されることを期待します。</p>	
	② 事業の成果目標の設定	3
	<p>ホームページのアクセス数、商店会のコンテンツ更新支援数、イベント取材・発信数など、いずれも客観的で達成度を把握できる目標が設定されていると評価します。団体は、区担当課との事前の情報交換により各商店会の特性を把握して更新支援を行い、イベント開催等の状況に応じて取材を行い情報発信をしています。</p> <p>なお、アクセス数については、すでに目標を大幅に上回っており、今後の推移を見込んだ新たな目標値の設定が必要です。</p> <p>また、各成果目標の達成状況と事業目的である商店街の活性化とのつながりの検証や、事業の進捗に応じて新たに成果目標を設定することも必要です。</p>	
	③ 協働の相手への期待とその成果	2
	<p>事業の実施にあたり、団体と区担当課が定期的に意見交換を行い情報を共有しており、問題意識も一致していると評価します。</p> <p>区担当課は新宿区商店会連合会との連絡調整を行いその意向を反映し、団体はノウハウを生かすとともに、大学生を起用し若い視点で取材を行うなど、互いの強みを生かして事業が順調に進められています。</p> <p>商店街の活性化という目標に向けて、協働の相乗効果により、「新宿ルーペ」が若い人の視点だけでなく消費者（区民）の視点や商店会の視点を盛り込んだホームページになることを期待します。</p>	
	④ 役割分担の決定方法	2
	<p>十分な打合せにより情報を共有し、不明な点はその都度解消するよう努めています。認識に食い違いがないよう相互に役割を確認しながら、「新宿ルーペ」をよ</p>	

	<p>りよいものにしようという熱意を持って事業に取り組んでおり、役割分担が明確にされていることも評価します。</p> <p>新宿区商店会連合会や各商店会など、事業の関係者が多く、調整も必要になることから、引き続き役割の確認をしながら事業を進めていくことを期待します。</p>
実施	<p>⑤ 事業の進捗状況や事業に関する情報の共有 2</p> <p>年度当初から予定通りに事業が進められています。</p> <p>団体と区担当課との定期的な意見交換と団体からの報告書提出に加え、随時メールや電話で連絡を取り合うなど様々な方法で情報を出し合っています。このことにより、事業全体の進捗状況や「新宿ループ」の掲載状況についても適切に把握がなされ、共有ができていますと評価します。</p>
	<p>⑥ 協働の相手との成果目標の達成度などの話し合い 2</p> <p>団体と区担当課のコミュニケーションが良く取れており、認識や成果目標の達成度が共有されていると評価します。</p> <p>目標達成に向けて、団体は各商店会や個々の商店を丁寧に訪問して取材しており、その取り組み状況についても区担当課と共有されています。</p> <p>今後は、「新宿ループ」の利用者や商店会の皆さんの声を拾うことなどにより、商店街全体の活性化につながる変化が、この事業を通して見出されることを期待します。</p>
反省と改善	<p>⑦ 改善すべき内容の把握 3</p> <p>各商店会の特性を踏まえ、魅力ある情報の発掘・発信に努めています。半年間の着実な事業実施を経て、商店会ごとの情報発信への意欲やホームページへの参加意識の違い、ICT格差などの課題についてもよく認識されています。</p> <p>今後の事業を進めるにあたって、ホームページ制作のモデルケースとなる商店会をつくり、商店街全体の「新宿ループ」への参加意識の底上げを図ることで、団体と区担当課の認識が一致していることも評価できます。</p> <p>商店街の活性化に向けて様々な取り組みが実施されている中で、この事業の役割を改めて認識し、より多くの人に利用され、親しまれる「新宿ループ」を目指すことが必要です。</p>

【参考資料】

協働事業事前確認書（様式） P 17

協働事業自己点検シート（様式） P 18

協働事業相互検証シート（様式） P 21

ヒアリング時提出資料

新宿スポーツ環境推進プロジェクト P 23

商店街ホームページ活性化事業 P 34



協働事業提案制度による_____年度実施事業 事前確認書

作成日	年 月 日
-----	-------

事業名		
実施者	団体名	
	区担当課	
事業の目的		
事業の概要		
事業目標・ 想定される 事業成果		
事業の受益者		
協働により 期待される 効果		

※実施2年目の事業のみ記入

(昨年度の協働事業評価で指摘された課題への対応も含めて記入してください。)

1年実施して把握した課題・問題点	
2年目実施にあたっての改善点	

《協働事業自己点検シート》 1年目用

記入日	記入者	記入責任者
年 月	※どちらかをチェックしてください 団体 <input type="checkbox"/> 区担当課 <input type="checkbox"/>	氏 名： 連絡先：

事業名		
事業の実施者	団 体	
	区担当課	
事業の目的		
事業の概要		
実施期間	年 月から 年 月まで	

※想定される事業成果や受益者について事業実施過程で変更が生じた場合は、現時点欄に記入してください。

事業目標・ 想定される 事業の成果	
-------------------------	--

現時点⇒

--

想定される 事業の受益者	
-----------------	--

現時点⇒

--

* I・IIは、協働の取組みを5段階で評価してください。

5 =十分に達成された (80%以上)	4 =ほぼ達成された (60%~80%)
3 =課題があるものの概ね達成された (40%~60%)	
2 =ほとんど達成されなかった (20%~40%)	1 =まったく達成されなかった (20%未満)

I 協働事業の計画づくり

ここでは、事業を実施するための計画づくり・仕様づくりの段階での協働の取組みについて評価してください。

①計画づくりのプロセスで双方がどのように協力して取り組みましたか。

項 目		評 価				
Q1	率直な意見交換のもとに、対等な立場で計画づくりを進めましたか。 (対等)	5	4	3	2	1
Q2	お互いの自主的な発案を尊重しあって計画づくりを進めましたか。 (自主性尊重)	5	4	3	2	1
Q3	お互いが役割を自覚して、自立的な事業展開ができるように、計画づくりを進めましたか。 (自立化)	5	4	3	2	1
Q4	お互いの特性や立場の違いを理解して計画づくりを進めましたか。 (相互理解)	5	4	3	2	1
Q5	事業目的を相互に確認し明確にして、計画づくりを進めましたか。 (目的共有)	5	4	3	2	1
上記項目の主な評価理由・補足説明などを記入してください。						

②協働事業の質・効果の向上に向けて、どのように計画を検討しましたか。

項 目		評 価				
Q6	お互いの特性を生かしつつ、地域ニーズや課題を的確にとらえた計画となりましたか。	5	4	3	2	1
Q7	協働で行う意義や必要性を相互で検討・確認した計画となりましたか。	5	4	3	2	1
Q8	費用に対する効果を相互に検討・確認した計画となりましたか。	5	4	3	2	1
Q9	役割分担や責任を相互に検討・確認した計画となりましたか。	5	4	3	2	1

Q10	協働で実現する目標を相互に検討・確認をした計画となりましたか。	5	4	3	2	1
上記項目の主な評価理由・補足説明などを記入してください。						

II 協働事業の実施

ここでは、事業の実施段階での協働の取り組みについて評価してください。

①事業を進めていくプロセスで双方がどのように協力して取り組んでいますか。

項 目		評 価				
Q11	率直な意見交換のもとに、対等な立場で事業を進めていますか。 (対等)	5	4	3	2	1
Q12	お互いの特性を発揮して、持てる力を自主的・効果的に出し合いながら事業を進めていますか。 (自主性尊重)	5	4	3	2	1
Q13	お互いが役割を自覚し、過度に依存することなく事業を進めていますか。 (自立化)	5	4	3	2	1
Q14	お互いの特性や立場の違いを理解して、事業を進めていますか。 (相互理解)	5	4	3	2	1
Q15	事業の目的をお互いが理解し、共有しながら事業を進めていますか。 (目的共有)	5	4	3	2	1
上記項目の主な評価理由・補足説明などを記入してください。						

②事業の質を高めるためにどのような取り組みを行っていますか。

項 目		評 価				
Q16	お互いの特性を発揮して、適切な解決策を見だし、課題を解決できていますか。	5	4	3	2	1
Q17	事業の進捗状況に応じて、必要な情報を共有・活用できていますか。	5	4	3	2	1
上記項目の主な評価理由・補足説明などを記入してください。						

《協働事業相互検証シート》 1年目用

記入日		年 月 日	
記入者	提案団体	・団体名： ・記入責任者 氏名： 連絡先：	
	区担当課	・部署名： ・記入責任者 氏名： 連絡先：	・部署名： ・記入責任者 氏名： 連絡先：

事業名		
事業の実施者	団 体	
	区担当課	
事業の目的		
事業の概要		
事業の受益者		

事業の計画づくり

(協働して事業計画(仕様)をつくるにあたり、お互いに共有できたことや認識に違いがあったことはどのようなことですか。また、認識の違いを改善するために、今後どのように取り組んでいきますか。)

【共有できたこと】

【認識に違いがあったこと】

【改善に向けた取組み】

事業実施

(協働して事業を実施した結果、お互いに共有できたことや認識に違いがあったことはどのようなことですか。また、認識の違いを改善するために、今後どのように取り組んでいきますか。)

【共有できたこと】

【認識に違いがあったこと】

【改善に向けた取組み】

●自由意見

ヒアリング時提出資料（平成27年10月16日実施）
【新宿スポーツ環境推進プロジェクト】

新宿スポーツ環境推進プロジェクト 事業実施状況（平成27年度）

<小学生対象>

日時	イベント内容	場所	申込み	参加者						計
				1年	2年	3年	4年	5年	6年	
4月11日（土） 12時45分～15時45分	小学生のための サッカークリニック	新宿スポーツセンター	36	3	8	11	5	1	2	30
5月16日（土） 12時30分～16時30分		新宿ここ・から広場	74	20	15	9	9	3	0	56
6月13日（土） 9時15分～12時45分		西落合公園少年野球場	43	3	7	25	5	1	0	41
7月4日（土） 9時～12時	かけっこ& フラッグフットボール教室	新宿ここ・から広場	96	28	26	10	5	5	1	75
8月9日（日） 12時15分～14時45分		落合中央公園野球場	89	22	22	9	5	2	3	63
9月5日（日） 9時15分～11時45分		四谷中学校	109	33	15	9	3	7	1	68
				109	93	73	32	19	7	333

※4月～6月は、低学年・高学年の2部構成で実施

<中学生対象>

日時	イベント内容	場所	申込み	参加者			計
				1年	2年	3年	
8月9日（日） 15時15分～17時45分	ラントレニング& フラッグフットボール教室	落合中央公園野球場	4	2	1	0	3

ソルティーロ ファミリア サッカースクール

With ブラインドサッカー&食育

～新宿区協働事業～

第1弾

ほんだけいすけ

ソルティーロファミリアサッカースクールは、**世界で活躍する本田圭佑選手の「夢を持ち、自分を信じることの大切さを子どもたちに伝えたい」という想い**からうまれました。当日は、ソルティーロのコーチたちが直接、教えに来てくれます。

また、ブラインドサッカー講師・選手や大妻女子大学の川口教授にも参加してもらい、いつもとは違った視点からもスポーツを楽しんでいただけるようになっています。



スポーツって楽しい!

【日時】4月11日(土)

1～3年生：12時45分～14時00分 4～6年生：14時30分～15時45分

【対象】区内在住・在学の小学生 各50名(未経験、初心者、保護者大歓迎)

【会場】新宿スポーツセンター3階大体育室(大久保3-5-1)

【内容】本田圭佑プロデュースのスクールコーチ、日本ブラインドサッカー協会スタッフによるゲーム指導。大妻女子大学の管理栄養士専攻の川口教授による食育ゲーム。

【運営】新宿区・一般社団法人地域スポーツ推進クラブ Criacao (クリアソン)

【持ち物】運動できる服装・靴・タオル、飲み物、防寒具等

【申し込み】下記申込書に必要事項を記入の上、FAX 又はメールでお申し込み下さい。

【費用】一人 500円

=====申込書=====

ふりがな 氏名	学年	年	年齢	歳
住所 〒	—			
電話	FAX			



【問合せ】新宿区地域文化部生涯学習コミュニティ課(区役所本庁舎1階)

電話03(5273)4358 FAX03(5273)3590

E-mail : shogaigakusyu@city.shinjuku.lg.jp



ソルティールサッカースクールによる

フラインド

サッカー体験

食育ゲーム

小学生のための サッカークリニック



日時：2015年5月16日（土）
 低学年 12:30~14:15 / 高学年 14:45~16:30
 対象：区内在住の小学生（未経験、保護者大歓迎）
 場所：新宿ここ・から広場（人工芝グラウンド）
 （新宿区新宿7-3-29）

内容：
 本田圭佑プロデュースのスクールコーチによる指導！
 日本ブラインドサッカー協会スタッフによる体験会！
 大妻女子大学の川口ゼミによる食育ゲーム！
 持ち物：運動できる服装・靴・タオル、飲み物等

費用：1人 500円
 申込み：新宿区生涯学習コミュニティ課あてに
 下記、申込書に必要事項を記入の上、
 FAX 又はメールでお申込み下さい。
 備考：雨天決行（悪天候の場合、HP、Facebook に開催
 の有無を掲載します。）

HP ⇒ <http://criacao.or.jp/schedule.html>
 Facebook ⇒ <https://www.facebook.com/criacao.club>

運営：一般社団法人 地域スポーツ推進クラブ クリアソン Criacao

=====**申込書**=====

ふりがな 氏名	学年	年	年齢	歳
住所 〒	—			
電話	FAX			



【申込み先】 新宿区地域文化部生涯学習コミュニティ課（区役所本庁舎1階）

電話03（5273）4358 FAX03（5273）3590

E-mail：shogaigakusyu@city.shinjuku.lg.jp



ソルティールサッカースクールによる

フラインド

サッカー体験

食育ゲーム

小学生のための サッカークリニック



日時：2015年6月13日（土）
 低学年 9:15~10:45 / 高学年 11:15~12:45
 対象：区内在住の小学生（未経験大歓迎）
 場所：西落合公園少年野球場（西落合2-19）

内容：
 本田圭佑プロデュースのスクールコーチによる指導！
 日本ブラインドサッカー協会スタッフによる体験会！
 大妻女子大学の川口ゼミによる食育ゲーム！
 持ち物：運動できる服装・靴・タオル、飲み物等

費用：1人 500円
 申込み：新宿区生涯学習コミュニティ課あてに
 下記、申込書に必要事項を記入の上、
 FAX 又はメールでお申込み下さい。
 備考：雨天決行（悪天候の場合、HP、Facebook に開催
 の有無を掲載します。）

HP ⇒ <http://criacao.or.jp/schedule.html>
 Facebook ⇒ <https://www.facebook.com/criacao.club>

運営：一般社団法人 地域スポーツ推進クラブ クリアソン Criacao

=====
 申込書
 =====

ふりがな 氏名	学年	年	年齢	歳
住所 〒	—			
電話	FAX			

講師団体の紹介

☆ソルティールサッカースクール☆

我々は、「サッカーを通して夢を持つことの大切さを伝えたい」という理念で活動しています。2010年12月に日本で初めて本田圭佑とのサッカークリニックを行った際に、本田圭佑とボールを蹴った子供達は一瞬で目を輝かせ、そして将来の夢を力強く話していた印象を受けました。

我々が、毎日子供達に関わる中で一番大切にしていることは、「自分自身の人間性を磨く」という事です。子供達の大事な時期に関わる大人には大きな責任があると思うので、まず自分自身を見つめ直し、学ぶ姿勢を持ち人間性を磨く努力をしています。

我々は、より多くの子供達がサッカーに触れ、沢山の仲間と共に成長できる環境を作る努力をしています。こうと思っています。

「夢は人を大きくする、夢は人を強くする」

☆日本ブラインドサッカー協会☆

視覚障がい者が行うサッカーとして、2001年以降日本でも次第に広がりを見せ、現在は日本全国におよそ16チームが存在しています。

(今年の7月11日-12日に調布で開催の日本選手権には14チームが出場)

また、日本代表は昨年11月に行われた世界選手権において(日本開催)12チーム中6位となり、少しずつ世界との距離も近づいてきています。秋には日本において2016リオデジャネイロパラリンピックの予選も開催予定となっており、勝ち進み、本大会への初出場も期待されています。

アイマスクをして行うため、目が見えない。

お互いの「声」でのコミュニケーションが非常に重要になってきます。

「お互いを思いやる心」が大切なスポーツともいえますね。

いつもとは違う感覚を覚えるこのブラインドサッカー。

怖そう！から、楽しい！にかわること間違いなし。

みなさんもぜひ体験してみてくださいね！

☆大妻女子大学川口ゼミ☆

私たちは大妻女子大学で栄養について学んでいます。川口美喜子教授のもと、キッズにスポーツを通して食べる大切さを伝えたいと思います。そのために食事と栄養について楽しく学べるゲームを考えています。新宿のキッズたちとサッカーボールを使って食事について学べるゲームがどんどん楽しくなっています。

みなさんは、「どうしてごはんを食べていますか？」私たちと一緒に元気にゲームをして食べることについて考え、知り、バランスの良い食事をする事でスポーツのできる丈夫な体を作りましょう。

食育ゲーム
もあるよ！

かけっこ教室&

フラッグフットボール教室



開催日	7月4日(土)	8月9日(日)	9月5日(土)
時間	9時から12時	12時15分から 14時45分	9時15分から 11時45分
場所	新宿ここ・から広場 (新宿7-3-29)	落合中央公園野球場 (上落合1-2)	四谷中学校 (四谷1-12)

※内容は3回とも同じですが、複数回の参加も歓迎します！

対象： 区内在住の小学生

内容： 秋本真吾さん(200mH アジア最高記録保持者)らによるかけっこ教室！
アメリカンフットボール社会人チームオービックシーガルズなどによる
フラッグフットボール！大妻女子大学の川口ゼミによる食育ゲーム！

受付： 各回開始時間の15分前から受付いたします。

持ち物： 運動できる服装・靴・タオル、飲み物等

費用： 1人 500円

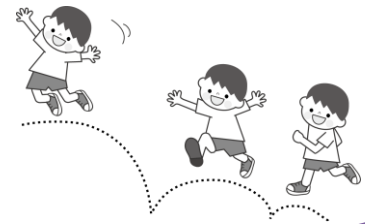
申込み： 新宿区生涯学習コミュニティ課あてに、開催日前日（8月9日イベントについては8月7日）までに、下記申込書に必要事項を記入の上、FAX 又はメールでお申込み下さい。（同時に複数回の申込みも可能です。）

備考： 雨天決行（悪天候の場合、HP、Facebook に開催の有無を掲載します。）

HP ⇒ <http://criacao.or.jp/schedule.html>

Facebook ⇒ <https://www.facebook.com/criacao.club>

運営： 一般社団法人 地域スポーツ推進クラブ クリアソン Criacao



=====**申込書**=====

ふりがな 氏名	学年	年	参加希望日（参加したい日に✓）
住所 〒	—		<input type="checkbox"/> 7月4日 ここから広場
電話	FAX		<input type="checkbox"/> 8月9日 落合中央公園
			<input type="checkbox"/> 9月5日 四谷中学校



【申込み先】 新宿区地域文化部生涯学習コミュニティ課（区役所本庁舎1階）

電話03（5273）4358 FAX03（5273）3590

E-mail : shogaigakusyu@city.shinjuku.lg.jp



内容の紹介

☆かけっこ教室☆

「私は走るのが苦手」という人でも運動が苦手という人でも早く走ることはできます。走るという行為は多くのスポーツの基礎部分で、この能力が向上すると色々な面で有利になれます。

ただ、かけっこ教室では単純に早く走るためのコツを教えるのではなく、どうやったら早く走れるのかを学んでもらい、自ら学ぶ力も身につけられるように工夫し、スポーツだけではなくこれから成長していく上で大切な考える力も身につけてほしいと考えています。

走ることを楽しみながら、自分でも考えて少しずつ早く走る体験をしてみよう！

講師紹介（各回で講師は異なります）

秋本真吾さん 200mハードル アジア最高記録保持者

三宅修司さん 400mハードル 全日本実業団入賞、九州選手権優勝

大西正裕さん 4×100Mリレー、4×400Mリレー 全日本実業団入賞

千葉朋裕さん 110mハードル 関東選手権入賞



☆フラッグフットボール教室☆

フラッグフットボールはアメリカンフットボールの魅力をそのままに、接触がなく安全に楽しむことができるニュースポーツです。アメフトのタックルの代わりに腰につけたフラッグをとります。役割分担が明確で誰でも楽しむことができ、全員で協力して得点時の喜びや達成感を共有することができます。ルールや動作が簡単なため安全かつ安心してスポーツを楽しむこともでき、様々な役割があるため誰か一人が活躍する！ヒーローになる！のではなく、それぞれの個性を活かして誰でも活躍できるスポーツです。作戦も重要な要素になるため、考える力やコミュニケーション能力を養うこともできます！

学習指導要領にも取り入れられた学びも非常に多いスポーツです。フラッグフットボールを通じてスポーツの楽しさを体験しよう！



☆食育ゲーム☆

私たちは大妻女子大学で栄養について学んでいます。川口美喜子教授のもと、キッズにスポーツを通して食べることの大切さを伝えたいと思います。そのために食事と栄養について楽しく学べるゲームを考えています。

みなさんは、「どうしてごはんを食べていますか？」

私たちと一緒に元気にゲームをして食べることについて考え、知り、バランスの良い食事をすることでスポーツのできる丈夫な体を作りましょう。



あなたのフォーム見直します！

栄養講習も
開催！

ラントレニング & フラッグフットボール体験



～あらゆる競技に活かせる走り方教えます！～

- 場 所： 落合中央公園野球場（上落合1-2）
- 日 時： 8月9日（日）15時15分～17時45分（受付開始14時55分から）
- 対 象： 区内在住の中学生
- 内 容： 秋本真吾さん(200mH アジア最高記録保持者)らによるラントレニング
アメリカンフットボール社会人チームによるフラッグフットボール体験会
大妻女子大学の川口ゼミによるゲーム形式の栄養講習
- 持ち物： 運動できる服装・靴・タオル、飲み物等
- 費 用： 1人 500円
- 申込み： 新宿区生涯学習コミュニティ課あてに、8月7日までに、下記申込書に
必要事項を記入の上、FAX 又はメールでお申込み下さい。
※部活単位でのお申し込みも可能です！詳しくは生涯学習コミュニティ課へ
お問い合わせください！
- 備 考： 雨天決行（悪天候の場合、開始2時間前までにHP、Facebookに
開催有無を掲載します。）
- HP ⇒ <http://criacao.or.jp/schedule.html>
- Facebook ⇒ <https://www.facebook.com/criacao.club>
- 運 営： 一般社団法人 地域スポーツ推進クラブ^{クリアソン}Criacao



=====申込書=====

ふりがな 氏名	中学校	学年	年
住所 〒 —			
電話	FAX		



【申込み先】 新宿区地域文化部生涯学習コミュニティ課（区役所本庁舎1階）
電話03（5273）4358 FAX03（5273）3590
E-mail : shogaigakusyu@city.shinjuku.lg.jp

内容の紹介

☆ラントレーニング☆

「私は走るのが苦手」という人でも運動が苦手という人でも早く走ることはできます！走るという行為は、あらゆるスポーツの基礎部分であるのと同時に最も重要な能力と言えます。

今まで運動を避けてきた人も、自分の競技に活かしたい人も、どうしたら早く走れるようになるのか、その考え方や理論を実際のトレーニングを通じてわかりやすく伝えます。今見ている世界を変えてみよう！

講師紹介

秋本真吾さん 200m ハードル アジア最高記録保持者

千葉朋裕さん 110m ハードル 関東選手権入賞



☆フラッグフットボール☆

フラッグフットボールはアメリカンフットボールの魅力をそのままに、接触がなく安全に楽しむことができるニュースポーツです。役割分担が明確で誰でも楽しむことができ、全員がしっかり役割をこなすことでチームの勝利につながります。チームが勝つために何をしなければいけないのか作戦を練るため、コミュニケーション力と考える力が養えます！

学習指導要領にも取り入れられた学びも非常に多いスポーツです。ただ運動をするだけでなく、個性を認めそれぞれに合った役割をこなすことで新しい発見や今までとは違った考え方を持てるようにしよう！



☆栄養講習☆

大妻女子大学の川口美喜子教授のもとで学んでいるゼミ生を中心に、成長期の中学生向けにスポーツを通して食べることの大切さを伝えていきます。これから体が成長していく上で必要になる栄養とは何か？不足がちだけど成長に欠かせない食事とは何か？など、楽しく学んでいただけます。

早く走るためには？もっと力をつけるためには？トレーニングをハードにするだけで良いのでしょうか？

バランスの良い食事をすることでスポーツのできる丈夫な体を作りましょう。



球技を始めたい、上手になりたい子のための



野球体験教室 & ラグビー体験教室

食育ゲーム
もあるよ!



開催日	10月25日(日)	11月21日(土)	12月19日(土)
時間	9時30分から 12時30分	9時30分から 12時30分	9時30分から 12時30分
受付開始	9時10分	9時10分	9時10分
場所	新宿ここ・から広場 (新宿7-3-29)	西落合公園少年野球場 (西落合2-19)	外濠公園総合グラウンド (千代田区五番町先) ※自転車での来場はご遠慮下さい
申込締切日	10月23日(金)	11月20日(金)	12月18日(金)

※内容は3回とも同じですが、複数回の参加も歓迎します!

対象： 区内在住の小学生

内容： 元プロ野球選手・新宿区出身女子プロ野球監督・選手らによる野球体験教室。元ラグビー日本代表選手齊藤祐也さんによるラグビー体験教室。大妻女子大学の川口ゼミによる食育ゲーム!

持ち物： 運動できる服装・靴・タオル、飲み物等

費用： 1人 500円

申込み： 申込締切日までに、下記申込書に必要事項を記入の上、FAX 又はメールでお申込み下さい。
(複数回の申込みも可能です。)

備考： 小雨決行 (雨天時やグラウンド不良時、HP、Facebook に開催の有無を掲載します。)

HP ⇒ <http://criacao.or.jp/schedule.html>

Facebook ⇒ <https://www.facebook.com/criacao.club>

運営： 一般社団法人 地域スポーツ推進クラブ Criacao (クリアソン)

=====**申込書**=====

ふりがな 氏名	学 年	年	参加希望日 (参加したい日に✓)
住所 〒			<input type="checkbox"/> 10月25日 ここから広場
電話	FAX		<input type="checkbox"/> 11月21日 西落合公園
			<input type="checkbox"/> 12月19日 外濠公園

【申込先】 新宿区地域文化部生涯学習コミュニティ課 (区役所本庁舎1階)

電話 03 (5273) 4358 FAX 03 (5273) 3590

E-mail : shogaigakusyu@city.shinjuku.lg.jp

※お申込みは直接生涯学習コミュニティ課までお願いします。



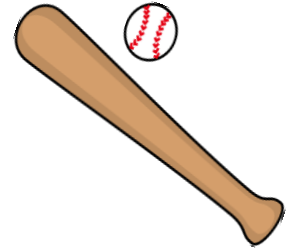
内容の紹介

☆野球体験教室☆

日本では国民的スポーツと呼ばれる野球。実際に球場で観戦したりテレビで見たりしたことがある人も多いのではないのでしょうか？この体験教室では、元プロ野球選手や女子プロ野球の監督・選手がボールの正しい投げ方からバットを使ってボールを打つことまで、野球をしたことがない子にもある子にも楽しく教えてくれます。当日は初めて経験する子のために止まったボールを打つTボールも用意し誰もが楽しく、参加できるプログラムになっています。

講師紹介（各回で講師は異なります）

元プロ野球選手 松本匡史さん etc 日本女子プロ野球リーグアドバイザー
埼玉アストライア 女子プロ野球チーム 川保麻弥監督 etc
東北レイア 女子プロ野球チーム 河本悠監督（新宿区出身） etc



☆ラグビー体験教室☆

スポーツとは身近に感じ、誰もが始めやすく取っ掛かりとして入りやすいものでなくてはならない。

ラグビーと聞いたときに多くの人が想像するのが、激しくぶつかり合うタックルではないのでしょうか？

この体験教室は、タックルなどの接触がなく子ども達にはボールを持って走る楽しさ、相手を抜く楽しさから伝え、本来スポーツが持っている楽しさを伝えていきたいと考えています。楽しさを知ることによってスポーツを続けるモチベーションが生まれる。ラグビー本来の魅力をお伝えできればと思います。

☆食育ゲーム☆

私たちは大妻女子大学で栄養について学んでいます。川口美喜子教授のもと、キッズにスポーツを通して食べることの大切さを伝えたいと思います。そのため

みなさんは、「どうしてごはんを食べていますか？」

私たちと一緒に元気にゲームをして食べることについて考え、知り、バランスの良い食事をするのでスポーツのできる丈夫な体を作りましょう。



各会場への交通アクセス

新宿ここ・から広場

都営大江戸線・東京メトロ副都心線 東新宿駅から徒歩7分

都営大江戸線 若松河田駅から徒歩10分

都営バス 新宿ここ・から広場前停留所徒歩1分

宿74 新宿駅西口 — 東京女子医大（国立国際医療研究センター経由）

橋63 小滝橋車庫 — 新橋駅（大久保駅前・新大久保駅前経由）

飯62 小滝橋車庫 — 都営飯田橋駅（大久保駅前・新大久保駅前経由）

※車での来所はご遠慮ください

西落合公園少年野球場

都営大江戸線「落合南長崎駅」より徒歩約16分

西武新宿線「新井薬師前駅」より徒歩約13分

※車での来所はご遠慮ください

外濠公園総合グラウンド

JR・東京メトロ南北線・丸ノ内線四ツ谷駅から徒歩5分

※自転車・車での来所はご遠慮ください

【商店街ホームページ活性化事業】

平成27年度新宿区協働事業 上半期実績報告書

商店街ホームページ活性化事業

作成日 平成27年10月2日

団体名 特定非営利活動法人 団塊のノーブレス・オブリージュ

作成者 田中大一

<p>提案企画書 内容</p>	<p><u>事業目的</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ・商店街活性化、区民・消費者の生活利便性向上 <p><u>事業目的の実現に向けて解決すべき課題</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ・商店街情報の ICT 化と発信を通しての商店街への人の誘致やコミュニティ形成 <p><u>課題解決の手法や形態</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ・新しい区商連の HP を情報媒体として HP コンテンツの作成や更新の支援を行う
<p>事前確認書 内容</p>	<p><u>事業目的</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ・区商連の HP を区内商店会に浸透させ、区内商店会の IT リテラシー向上を図る。 ・区内商店会、個店の新たな情報を発掘、発信し、「新宿ルーペ」の魅力を高める。 ・上記を通じて、区内商店会並びに個店の活性化を図る。 <p><u>事業概要</u></p> <ol style="list-style-type: none"> 1 「新宿ルーペ」内の区内商店会のページ作成・更新支援 2 「新宿ルーペ」内の区商連・区内商店会ページ向けのイベント取材・記事作成更新
<p>現状までの取組と実績</p>	<p>1 「新宿ルーペ」内の区内商店会のページ作成・更新支援</p> <p><u>目標</u>：年間を通して30商店会程度の HP 作成・更新を行う。</p> <p><u>内容</u>；作成支援にあたって、該当する商店会の現地調査（写真撮影、特徴の把握等）、書籍や WEB 等による情報収集を行い、調査や収集した情報を基に商店会ページの写真、アピールポイント、イベント等の掲載しページの土台を構築する。</p> <p><u>実績</u>：16商店会の HP 作成・更新を実施（10月5日時点）</p> <p><u>今後</u>：引続き10月から3月までの6か月間で目標までの残り14商店会分実施する</p> <p>2. 「新宿ルーペ」内の区商連・区内商店会ページ向けのイベント取材・記事作成更新</p> <p>商店会 IT 担当と接触し、彼らが自力でページ更新できるようサポートする。</p> <p><u>目標</u>；年間を通して10回程度の取材・記事作成を行い、情報をページに掲載する。</p> <p><u>内容</u>：取材については、当 NPO のメンバーと関わりがある若い世代と連携し、多角的な視点で区内商店会や個店の魅力を発掘しアピールにつながるよう努める。</p> <p>取材先の商店会や店舗の担当者が自力でページ更新できるようサポートする。</p> <p><u>実績</u>：イベント取材 納涼盆踊り大会（上落合発展会）、かつお祭り（早稲田地区商店会）</p> <p>商店会取材 住吉町商工会 合計取材数3（10月5日時点）</p> <p><u>今後</u>：取材予定イベント ハロウィン（住吉町商工会）四谷大好き祭り（四谷地区商店会）</p> <p>ミシラン（荒木町商店会）地場産業染色業二葉苑（上落合発展会）他3商店会予定</p>
<p>今後の取組 予定 目指すかたち</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・HP 作成支援、取材内容の HP 掲載作業、その他サポート等を継続して行う。 ・商店会によってサポートによって自力更新可能な商店会、難しい商店会に分かれる。このうちさらなるサポートを必要とすべく要請があった商店会を優先訪問していく。 ・区内の商店街、店舗情報を整理し「新宿ルーペ」＝電話帳のような情報インフラを目指す

H27年度
新宿区商店街ホームページ活性化事業スケジュール

1年間での目安 9月までの実績
 商店会訪問 30商店会 13商店会
 イベント取材等 10回 3回

上段:予定 ○ ⇄ 下段:実施 ●	4月		5月		6月		7月		8月		9月	
	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬
月次会議	○			○			○			○		
進捗報告 今月予定確認	4/7		4/23	5/13	6/4		7/7		8/5	9/4		
商店会訪問	⇄	⇄	⇄	⇄	⇄	⇄	⇄	⇄	⇄	⇄	⇄	⇄
ホームページ 作成支援		4/20		5/26		6/24 6/26		7/21		8/20 8/21		
データの反映	⇄	⇄	⇄	⇄	⇄	⇄	⇄	⇄	⇄	⇄	⇄	⇄
訪問・取材の 内容の掲載		●		●		●		●				
イベント取材 商店会 個店の取材	⇄	⇄	⇄	取材にあたっての準備 (取材イベント検討及び取材元団体の選定や条件設定)				⇄	上落合発展会 納涼盆踊り大会 8/7 上落合発展会 納涼盆踊り大会		住吉町商工会取材 早稲田かつお祭り 9/15 住吉町商工会取材	

上段:予定 ○ ⇄ 下段:実施 ●	10月		11月		12月		1月		2月		3月	
	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬
月次会議	○			○			○			○		
進捗報告 今月予定確認												
商店会訪問	⇄	⇄	⇄	⇄	⇄	⇄	⇄	⇄	⇄	⇄	⇄	⇄
ホームページ 作成支援												
データの反映	⇄	⇄	⇄	⇄	⇄	⇄	⇄	⇄	⇄	⇄	⇄	⇄
訪問・取材の 内容の掲載												
イベント取材 商店会 個店の取材	住吉町商工会 ハロウィンイベント			上落合発展会 地場産業染色業 二葉苑								

新宿ルーペ画面説明（個店、商店会ページ）

ショクトウココロ
食堂ところ 090-1209-9158

ホーム ●メッセージ ●トピックを書く ●プロフィール編集 ●設定

新宿区のお店を探そう

1 写真とプロフィールの編集することができます

2 写真とプロフィールの編集することができます

3 お店の基本情報を見ることができます

4 トピックを見ることができます
トピックの編集をすることができます

5 自分の関係者一覧を見ることができます

6 評価
自分の評価を見ることができます

7 アピールポイント
自分のお店のアピールポイントを編集することができます

8 お店の紹介を見ることができます
お店の紹介の編集をすることができます

9 お店の地図を見ることができます

10 口コミ
口コミを見ることができます
口コミを書くことができます

基本情報

業種	食堂・定食
営業時間	
定休日	
TEL	090-1209-9158
FAX	
住所	東京都 新宿区 市谷台町 16-6-16
加盟商店会	126風店会 商店会EITW
URL	http://r.gnavi.co.jp/ez2hds4m/00/
最寄り駅・バス カード決済	
喫煙情報	
デリバリー情報	
サービス情報	和風、洋風、中華 なんでもそろってます！ その日の気分でお好きな物を
キーワード	「和洋中」

2015年03月18日 19:35
商店会EITW

ランチにぜひ
ランチ時はおかわり自由！
いくら絶対ランチに

03月20日 お休み (0)
03月20日 定番メニュー (0)
03月18日 ご飯おかわり自由 (0)
03月05日 テスト (0)

Twitter

利用者

この口コミは削除されました

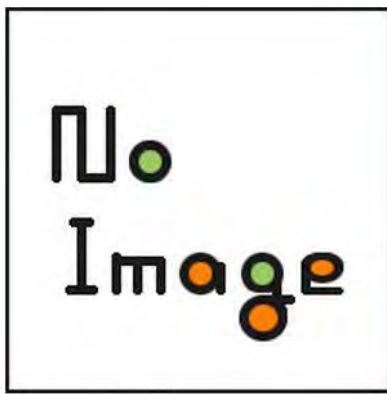
この口コミは削除されました

2015年03月04日 12:56
テスト2
紹介2

ヨツヤエキマエシンミチカイ
四谷駅前新道会

03-3351-7877

■メンバーページ ■メッセージを送信 ■関係に追加



四谷駅前新道会(0)

Twitter

未記載

紹介

未記載

トピック

未記載

口コミ

未記載

▶ 口コミを書く

掲載加盟店

掲載加盟店 (0)

全ての関係者を見る (0)

評価

未記載

アピールポイント

地図



イベント

未記載

基本情報

会長名 小泉 耕祐
 TEL 03-3351-7877
 FAX
 住所 東京都 新宿区 四谷1-20
 URL
 最寄り駅・バス JR、東京メトロ南北線・丸ノ内線「四ツ谷」駅
 サービス情報

新宿区のお店を探そう



業種で探す



フリーワードで探す



地図で探す





中井商友会(8)

地図



Twitter

Tweets

中井商友会 @nakaisyoyuukai
間もなく完了です。
pic.twitter.com/oeCdhJsPOK 14 Aug

Tweet to @nakaisyoyuukai

トピック

- 07月31日 「時をかける少女」の風景その2 (0)
- 07月31日 「時をかける少女」の風景その1 (0)

▶もっと見る

口コミ



2015年03月02日11:16

染の小道

残念ながら雨でしたが、川のギャラリーをはじめ、街が染物一色になっており、糊置きの実演も見せていただきました。次は是非晴れの日にいきたいです。

▶もっと見る

▶口コミを書く

評価

未記載

アピールポイント

倉野瀬商友会



商店会看板



クリーニング店



時をかける少女のモデル商店会

戦前から駅前通りという事で商店街はありました。戦後まもなく“商友会”として発足。昭和60年、街路灯取り替え工事を新宿区からの助成事業として着手。その際“中井商友会”と改名した。

小さな商店街ではありますが、魚屋、肉屋、八百屋などの生鮮食料品店、生活用品店など、ひと通りは揃った駅前商店街です。

また本商店会は2010年に公開された映画「時をかける少女」の倉野瀬商店会のモデルとなった商店会です。重要な場面で何度も登場する「倉野瀬商友会」の仕掛け時計の看板は、寺崎橋から見上げる「中井商友会」のそれと瓜二つです。他にも主人公・細野真琴の自宅は明らかに林美美子邸をモデルにしているし、その付近の老舗クリーニング店などは、付まいも店名もそのまま登場します。

トピックにも写真を掲載してありますので、ぜひ見て、アニメを見たあとで実際に訪問して頂けると面白いと思います。

紹介

未記載

イベント

- 03月31日 「染の小道」フォトコンテスト (0)
- 03月01日 染の小道 (0)

▶もっと見る

基本情報

会長名	伊野尾 信夫
TEL	03-3361-6262
FAX	03-3361-6265
住所	東京都 新宿区 上落合2-20-6
URL	
最寄り駅・バス	西武新宿駅、都営地下鉄大江戸線「中井」駅
サービス情報	定例売出し、中元・歳暮大売り出し、隣接する中井商工会さんと時期に合ったイベントを合同で実施

掲載加盟店



伊野尾書店 (1)



中国料理 菜



カメラの三元堂 (1)

新宿区のお店を探そう



業種で探す



フリーワードで探す



地図で探す



twitter 2

facebook 0

Google+ 0

平成27年度 新宿区協働事業評価報告書（実施1年目）

平成28年2月発行

印刷物作成番号

2015-53-2601

編集・発行 新宿区地域文化部地域調整課管理係

東京都新宿区歌舞伎町1-4-1

電話 03-5273-3872

この冊子は、森林資源の保護とリサイクルの促進のため、
古紙を利用した再生紙を使用しています。